

**G-SCAN**

初版

# **G-SCAN Z2 Flagship**

## **取扱説明書**



# はじめに

この度はG-SCAN Z2 Flagshipをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書には、本製品をご使用いただくにあたって必要な情報が記載されております。

ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

株式会社 インターサポート

## 目次

- はじめに
- 製品仕様
- 構成部品
- 各部の名称
- 車両と接続する
- ホーム画面について
- 車両診断について
- アップデート
- 故障かな？と思ったら



## 製品仕様

タブレット本体仕様	
OS	Android 15
CPU	2.2GHz
メモリー	8GB RAM
ストレージ	フラッシュメモリ：128GB
ディスプレイ	10.95インチ フルHD (1920×1200) / 静電容量方式タッチスクリーン
ワイヤレス	Wi-Fi 802.11 a/b/g/n
センサー	加速度センサー、ジャイロセンサー、近接センサー、照度センサー
Bluetooth	Bluetooth 5.2 (Class 2)
インターフェース	ZVCI 2専用USB Type-C (ロック機構付き・充電対応) USBホスト (Type-C) ×1 (通信専用) USBホスト (Type-C) ×1 (通信および充電対応) microSDXC カード リーダー HDMI Mini RJ45 イーサネット バーコードスキャン
カメラ	前面：8MP、背面：13MP (オートフォーカス・LEDフラッシュライト)
オーディオ	スピーカー、マイク
サイズ	307mm × 175mm × 30mm
質量	950g (ハンドストラップ込)

## ZVCI2 本体仕様

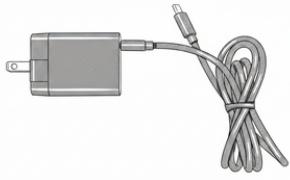
CPU	Cortex-M4、180MHz
メモリー	フラッシュメモリー2MB / SRAM 512kB
電源動作範囲	8 ~ 32V
動作温度 / 保管温度	-10 ~ 50°C / -30 ~ 70°C
本体寸法	170mm × 124mm × 32mm
質量	320g
電源入力	DLCメインケーブル、DCジャック
外部ポート	USB Type-C (特殊ロックタイプ)、RJ45
ネットワーク	RJ45 イーサネット、Bluetooth 5.0

## 車両通信規格

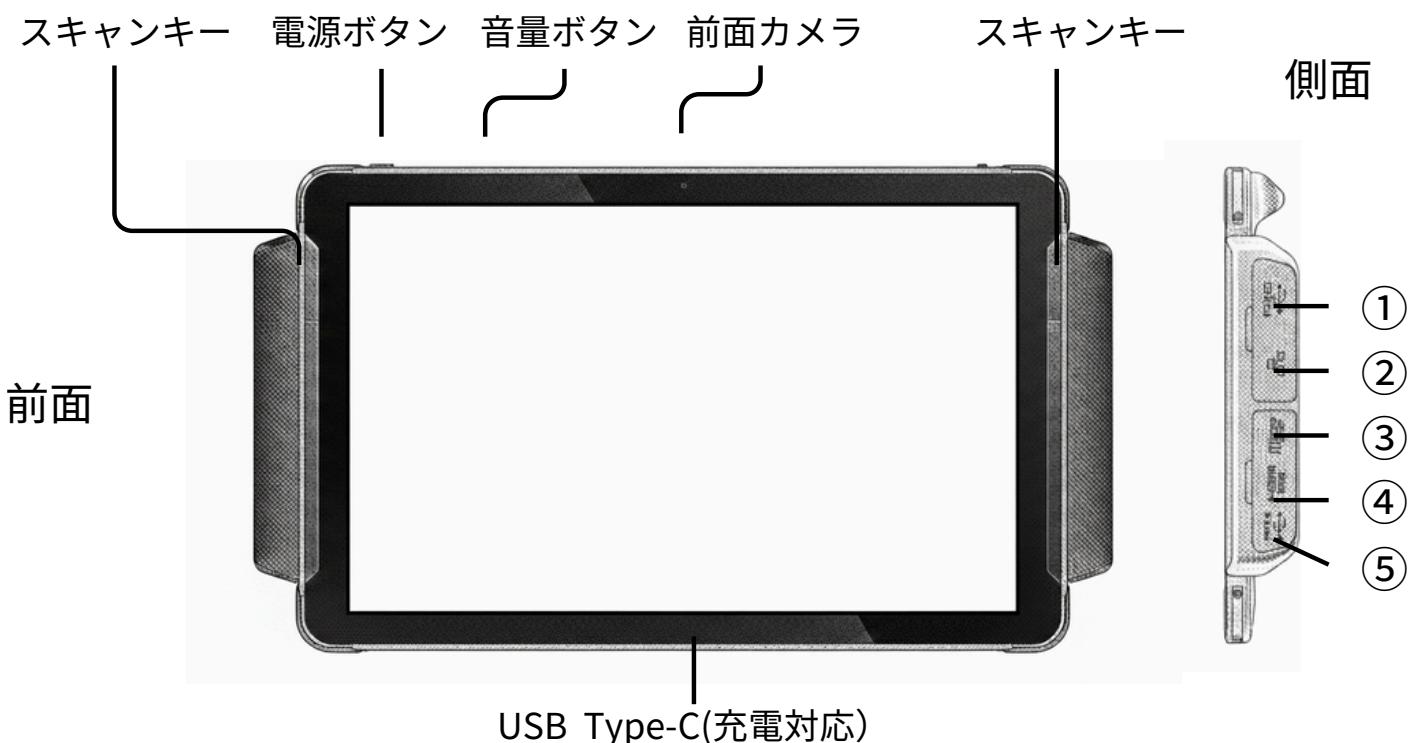
ISO-11898 ISO 13400 ISO-11519 ISO-14229 ISO-14230 ISO-15031-5  
ISO-15765 SAE-J1850 (PWM/VPW) ISO-9141 ISO-9141-CARB  
SAE-J1587 SAE-J1708 SAE-J1979

## 構成部品

### 基本付属品

部品図	部品名
	部品名：Z2 Flagshipタブレット
	部品名：Z2 Flagship用ACアダプター 用途：Z2 Flagshipタブレットを充電する際に使用します。
	部品名：ZVCI2 用途：車両のOBD-IIコネクターに接続し車両診断する際に使用します。
	部品名：充電スタンド 用途：充電の際に使用できる専用スタンドです。
●各種ケーブル	部品名：DLCメインケーブル 用途：ZVCI2に装着、車両と接続時に使用します。
	部品名：USBケーブル（ロック機構付き） 用途：Z2 FlagshipタブレットとZVCIを有線接続する際に使用します。
	部品名：LANケーブル 用途：DoIP車両接続時に使用します。

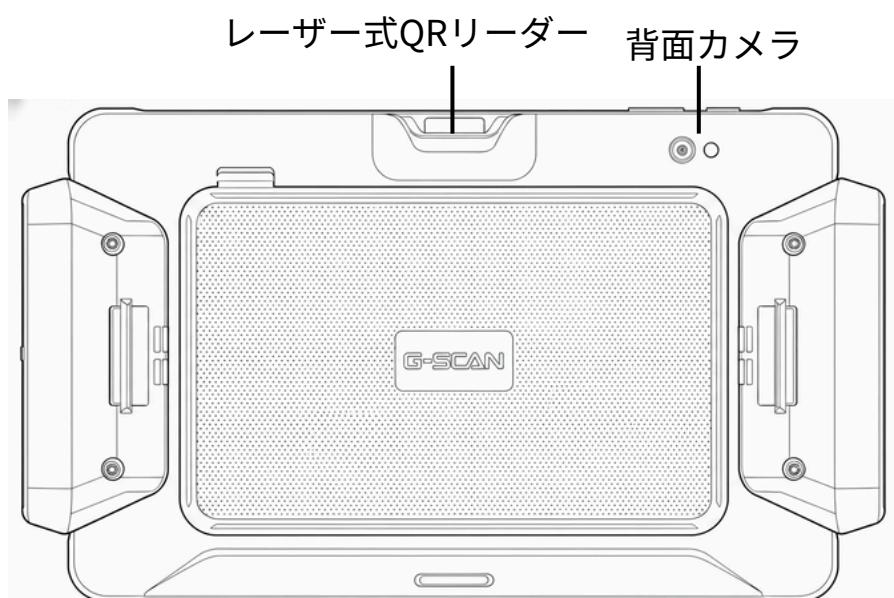
## 各部の名称 (Z2 Flagshipタブレット)



### 側面

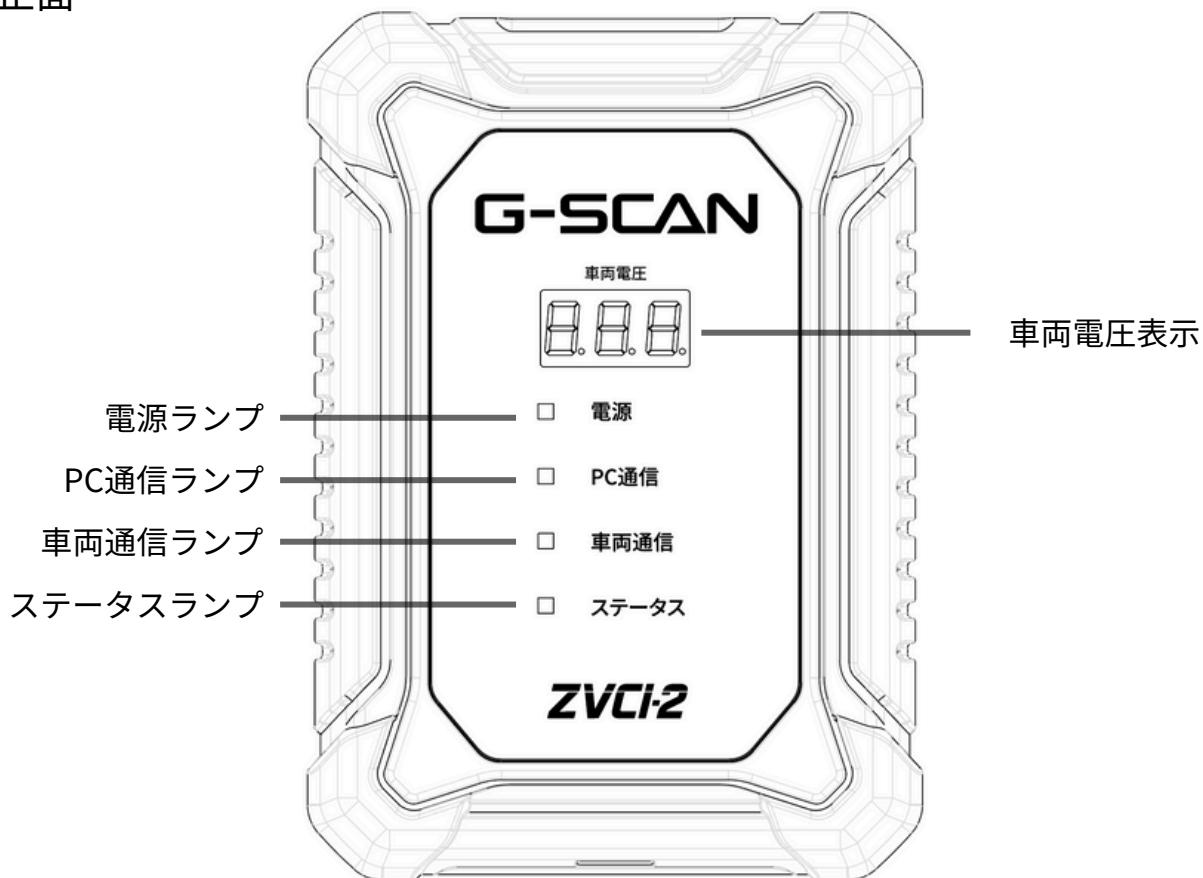
①	ZVCI 2専用USB Type-C (ロック機構付き・充電対応)
②	LANポート
③	microSDカードスロット
④	HDMI Mini
⑤	USB Type-C

### 背面



## 各部の名称（ZVCI2 正面）

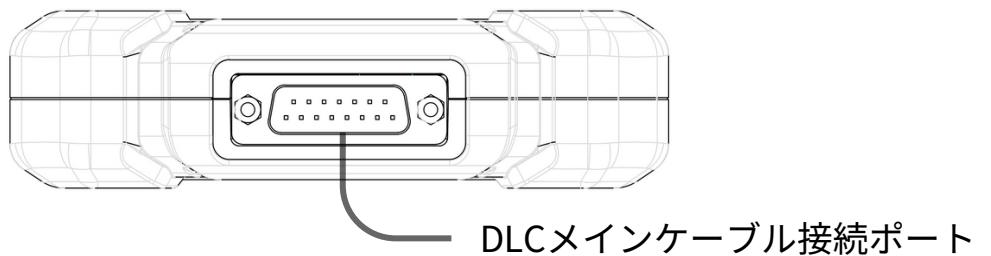
正面



各部の名称	機能
電源ランプ	電源ON状態：緑色点灯
PC通信ランプ	無線通信時：青色点滅、有線接続時：緑色点滅
車両通信ランプ	初期通信時：水色点滅、通信確立時：緑色点滅
ステータスランプ	接続時：緑色点滅、異常発生時：赤色点灯 ファームウェアアップデート時：黄色点灯 J2534モード時：緑色点滅
車両電圧	接続した車両のバッテリー電圧を表示されます。

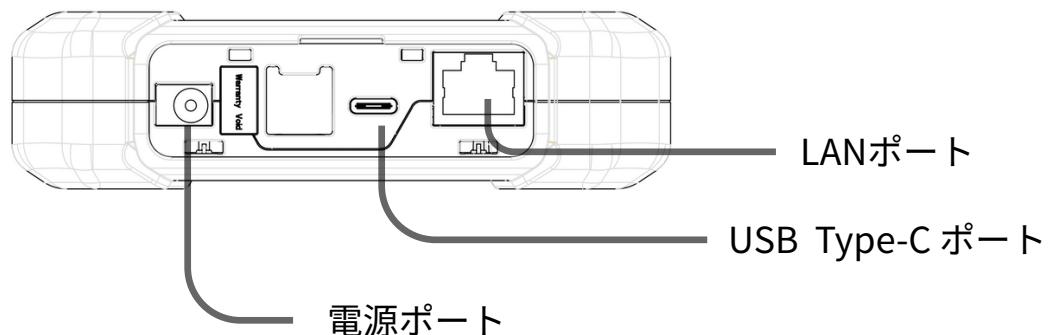
## 各部の名称（ZVCI2 上側、下側）

### 上側



各部の名称	機能
DLCケーブル接続ポート	車両と通信するためのDLCメインケーブルを接続します。

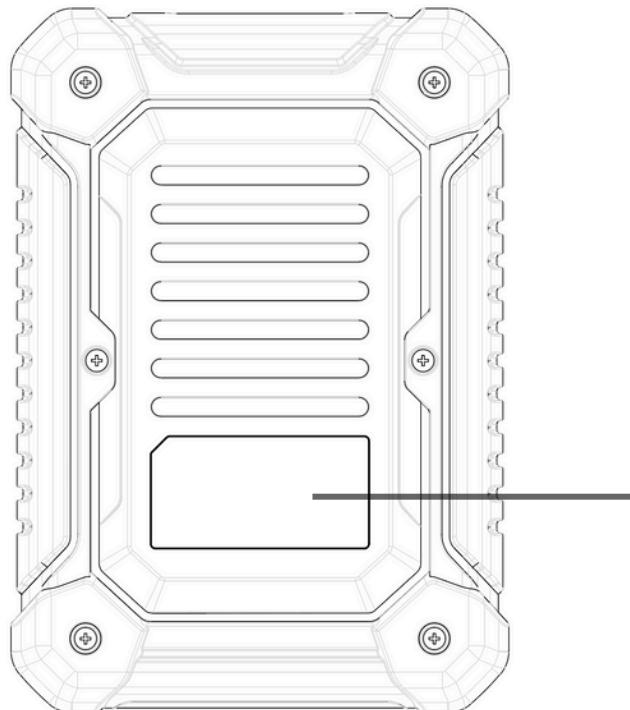
### 下側



各部の名称	機能
電源ポート	電源接続時に使用します。 【OBD検査時の取扱】 検査中は本ポートから給電をおこなわないでください。 必ずカバーを閉めるか、専用の保護キャップを装着してください。
USB Type-Cポート	Z2 FlagshipタブレットとのUSB接続時に使用します。
LANポート	DolP車両接続時に使用します。 【OBD検査時の取扱】 本ポートを使用しない場合、必ずカバーを閉めるか、専用の保護キャップを装着してください。

## 各部の名称（ZVCI2 裏面）

裏側



技適ラベル

各部の名称	機能
技適ラベル	シリアルNo. (SD～) や技適のマークが記載されています。

## 車両と接続する

車両診断をおこなうには、ZVCI2を車両側の診断コネクターに接続してください。

### 診断コネクターから電源を供給する

1. ZVCI2を車両側の診断コネクターに接続します。

イグニッションキーがオフであっても、診断コネクターから電源が供給されます。  
(車両と通信するにはイグニッションキーをオンにする必要があります)

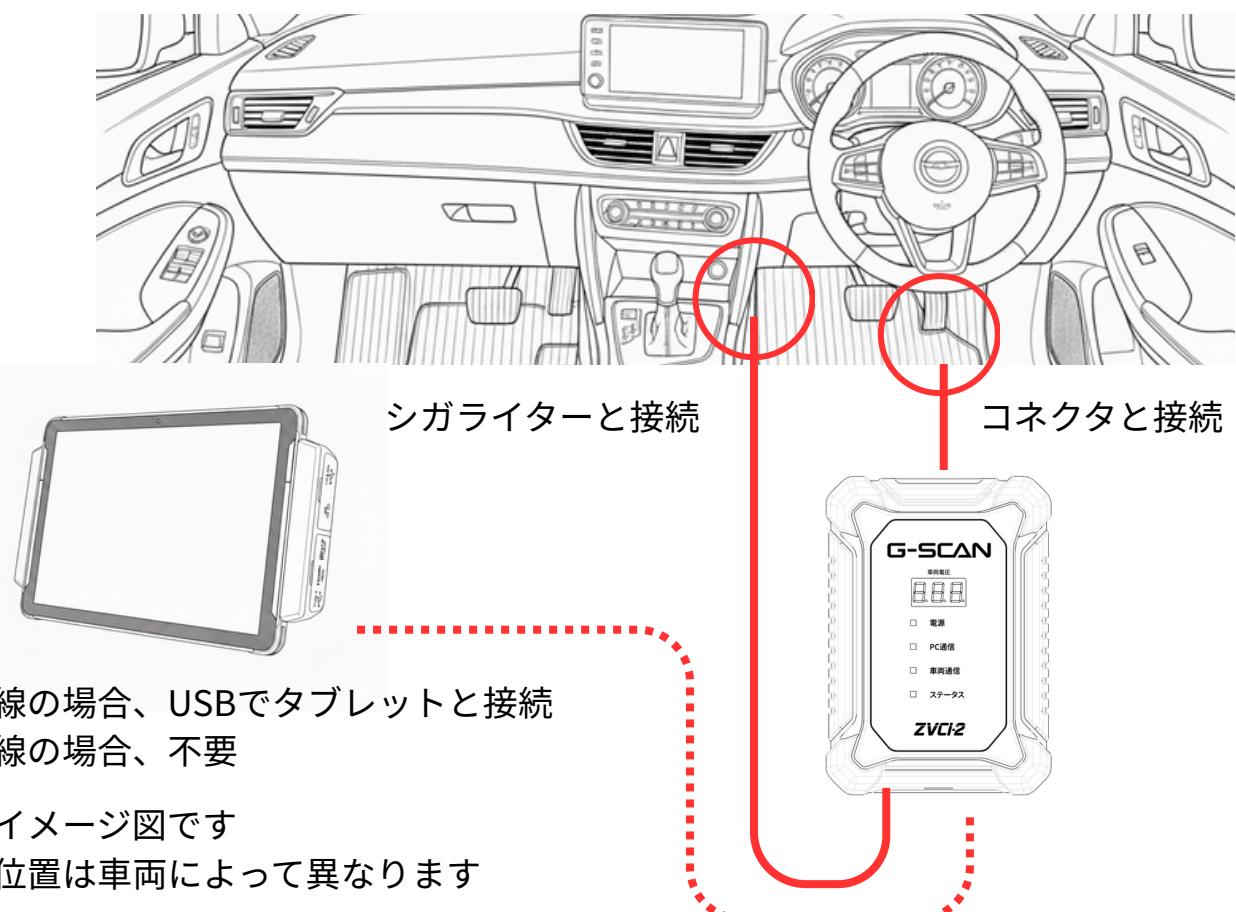
2. OBD-II / E-OBD / J-OBD-IIに準拠した車両は、診断コネクターから電源を供給するよう設計されています。車両側の診断コネクターから電源が供給されない場合、車両のシガライターソケットから電源を供給してください。

### シガライターソケットから電源を供給する ※シガライターケーブルはオプション品です

1. シガライターケーブルをZVCI2の電源ポートに接続してください。

2. シガライターケーブルを車両側シガーソケットに挿入します。

イグニッションキーをACCまたはONの位置にすると、ZVCI2に電源が供給されます。



## ホーム画面について



No.	機能
①	車両診断を開始します
②	エーミングやブレーキエア抜きなどの作業サポート選択にすすみます
③	整備サポートサービス「G-SUPPORT」のログイン画面が表示されます ※インターネット接続が必要になります
④	過去に作成した「診断レポート」の一覧が表示され編集や印刷を行えます
⑤	車両情報や対応システムのアップデートを行います
⑥	ZVCI2をJ2534モードに切り替えます
⑦	言語設定（日本語・英語）の切り替えを行います
⑧	本体などに不具合が発生した際に弊社から遠隔操作を行なう機能です ※インターネット接続が必要になります
⑨	車両と通信した記録を確認、及び送信する機能です ※インターネット接続が必要になります
⑩	車両診断時に保存した各種データの確認を行えます
⑪	リンク集など便利機能画面にすすみます
⑫	ソフトウェアのバージョン情報の確認やその他機能の設定を行えます

# 車両診断について

## 車両診断について

[車両診断] を選択すると、自己診断、データ表示、アクティブテスト、作業サポートなどの機能を実施できます。



## 二次元コード読み取り

自動車検査証（車検証）の右下に記載されたQRを読み取り車種選択を自動で行なう機能です。

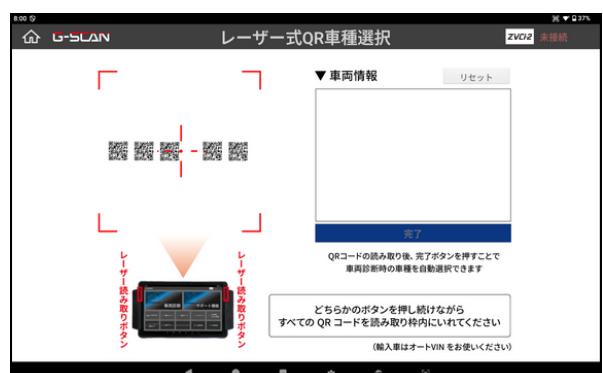
### 1) カテゴリーを選択



### 2) レーザー式QR車種選択を選択



### 3) スキャンキーを押しながらQRコードを読み取る



### 4) 車両情報が表示されます

※ 過給機の有無により複数表示される場合があります

# アップデート

## アップデート

インターネットを利用して、アップデートサーバーから更新ファイルをダウンロードします。

※アップデートには国産乗用車、トラック・バス、輸入乗用車のいずれかが有効期限内である必要があります。

1) ホーム画面の [アップデート] を選択します。



2) ユーザー認証をしてください

ユーザーID、パスワードを入力して  
ユーザー認証をしてください。

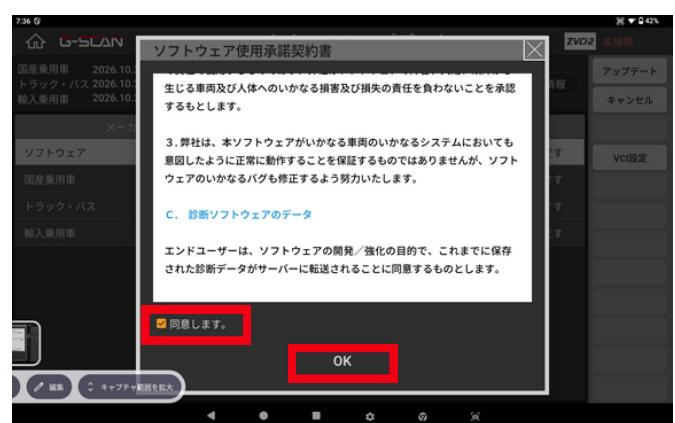
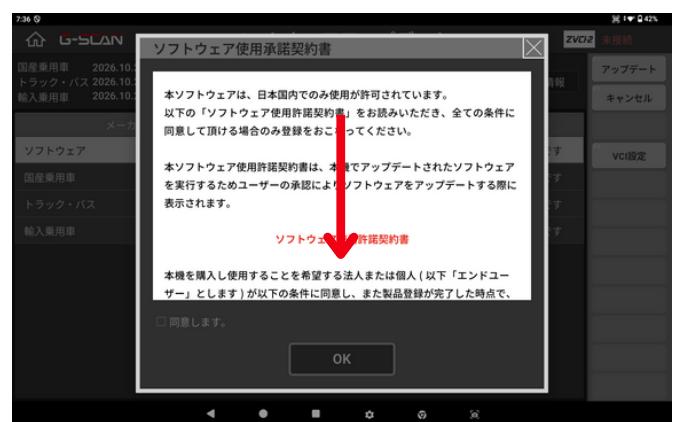


3) アップデートを選択



4) ソフトウェア使用承諾契約書

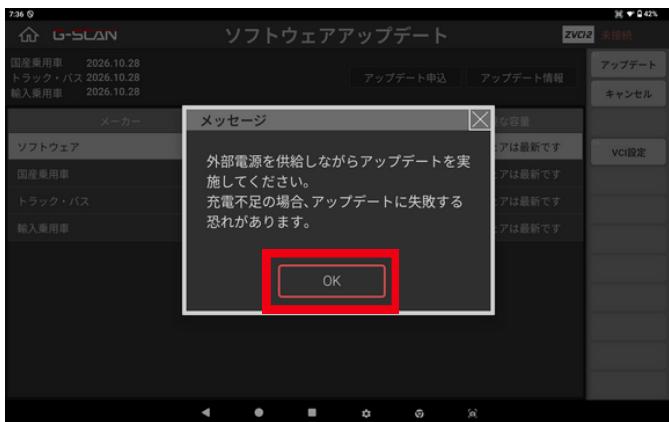
下までスクロールして、「同意します。」に  
チェックをいれて [OK] を選択してください。



# アップデート

## 5) 外部電源を供給

外部電源を供給して [OK] を選択してください。



## 6) アップデート開始

アップデートが終了すると診断ソフトが再起動します。



## 故障かな？と思ったら

原因と処置要領	原因と処置要領
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>本体に内蔵されているバッテリーの電池残量が少なくなっている可能性があります。付属のACアダプターに接続して充電をおこなってください。</li></ul>
画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源が切れている、またはスリープになっている可能性があります。電源ボタンを押してください。</li><li>本体に内蔵されているバッテリーの電池レベルが少ない可能性があります。</li><li>バッテリーの充電を行ってください。</li></ul>
Wi-Fi(無線LAN)に接続できない	<ul style="list-style-type: none"><li>ルーターとの距離が離れすぎている可能性があります。近くでお試しください。</li><li>ルーターの電源がオフになっていないかご確認ください。</li><li>Wi-Fiに接続する際のネットワーク名 (SSID)、セキュリティキーに誤りがないかご確認ください。</li></ul>
タッチパネルが正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>本体の画面に汚れ、ゴミなどが付着していないか確認してください。</li><li>汚れやゴミ が付着していると誤作動の原因になりますので、電源を切ってから柔らかい布でよく拭取ってから使用してください。</li></ul>
ZVCI2と接続できない	<ul style="list-style-type: none"><li>本体設定の画面よりZVCIとペアリングされているか確認してください。</li><li>ペアリング済みの場合、一度ペアリングを解除し再接続を実行してください。</li></ul>
通信異常と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>ZVCI2と車両の接続を確認してください。</li><li>イグニッションキーがONの状態になっているか確認してください。</li><li>バッテリーの電圧を確認してください。</li><li>通信しようとしている車両・システムが対応車種/システムに含まれているか確認してください。</li><li>選択したシステムが車両に搭載されているか確認してください。</li><li>診断する車両が正しく選択されているか確認してください。</li></ul>

その他の症状、エラーメッセージについてのお問い合わせは、

ZVCI2に記載されているシリアルナンバーをご確認の上、 製品保守センターまでご連絡ください。

● 製品に関する問い合わせ先

株式会社インターリンク 製品保守センター

Tel 050-3802-4235

受付時間 10:00～17:00 (祝日を除く 月～金)

<https://g-scan.jp/after-support/maintenance>